

ISO 規格発行の概要

ISO 7063:2018, Rolling bearings—Needle roller bearing track rollers—Boundary dimensions, geometrical product specifications(GPS) and tolerance values (転がり軸受—針状ころ軸受, トラックローラ—主要寸法, 製品の幾何特性仕様(GPS)及び公差値)

2018年7月付にて、ISO 7063(Rolling bearings—Needle roller bearing track rollers—Boundary dimensions, geometrical product specifications(GPS) and tolerance values)の第3版が発行されましたので、その概要を紹介します。

1. 経緯

本規格は1982年に、針状ころ軸受の一つの形式であるトラックローラの公差に関する規格として制定されました。2003年12月にISO 6278に記載されていたトラックローラの主要寸法を規定として加え、トラックローラの主要寸法及び公差に関する規格として、第2版が発行されました。(ISO 6278は、廃止されました。)2015年の5月のロンドン会議にて、製品の幾何特性仕様(GPS)を採用して改正を行うことが決議され、今回、第3版の発行に至っています。

対応するJISはJIS B 1536-5(転がり軸受—針状ころ軸受の主要寸法及び公差—第5部:トラックローラ)になります。

2. 主な改正内容

- 規格名称
“Rolling bearings—Needle roller bearing track rollers—Boundary dimensions and tolerances”から“Rolling bearings—Needle roller bearing track rollers—Boundary dimensions, geometrical product specifications (GPS) and tolerance values”に変更しました。
- 記号(箇条4)
図と記号については、GPSを適用した表記に変更しました。
従来、外輪ラジアル振れと呼んでいたKeaについては、「振れ」ではなく、ヨーク形トラックローラの場合は、内径と外径との間のラジアル距離の最大値と最小値との差「厚さ不同」という定義となります。スタッド形トラックローラの場合は、スタッドを含めると内径面が存在せず、GPSに基づく2点間サイズが規定できないため、ころコンプリメントの内接円径と外径とのラジアル距離の最大値と最小値との差「厚さ不同」という定義となります。また、Keaを規定する位置は外輪外径面にクラウニングを施す場合があるため、ヨーク形及びスタッド形トラックローラのいずれにおいても外輪の軸方向の中心線上と定めています。

以上